

特定非営利活動法人

ニッポン・アクティブライフ・クラブ

事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8 FGBビル大阪 〒540-0028

電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130

 HP <https://nalc.jp>

 kato@nalc.jp

奇数月
10日発行



ナルクの現勢 2025 年5月現在					
地 域	活動拠点数	地 域	活動拠点数	海 外	活動拠点数
北海道	8	中 部	5	ナルクUSA	1
東 北	5	近 畿	22	ナルクスイス	1
関 東	20	中 国	3	ナルクUK	1
信 州	3	四 国	2	ナルクオランダ	1
北 陸	1	九 州	3	合 計	4
合 計					72



具体的に
1 新しい仲間を増やし、既存会員のつながり強化
運営の盤石な拠点への支援
2 会員同士の繋がりを深める。ナルクは5年後
3 信頼できる仲間だからこそ助け合い
高齢会員、子育て世代へのサポート
4 地域に根ざすナルクへ
赤字体質から脱却して、財政の健全に
機能強化促進の良き組織運営

会長 挨拶

会員数の減少は、相変
わらず続き、このまま
と近い将来に、会員数
5000人を割ってしま
う。そうならないため
基本的には「発展プロ

田中宏和氏 挨拶

ナルクの活動が、介護
保険制度でカバーしき
れない部分で、重要な役
を果たしていることは評
価すべき。

労働組合は、組合員の
生活を守ることもさるこ
とながら、近年は、地域
社会に貢献する運動に力
を入れているので、ナル
クの活動とも手を携える
ことができると思ってい
る。

黒田悦司氏 挨拶

我々は、勤労者の福祉
向上を中心に70年間活動
してきた。全国の都道府
県にも支部があるので、
ナルクの各拠点を加えて
の事業説明も可能である。
既に大阪では、エリア
会議でナルクの事業説明
をし、賛助会員となり、
協力関係ができている。

第1号議案
2024年度事業報告

5拠点の解散があり、年
度末の拠点数は72、会員
数は9148人で、993
(2面に続く)

ナルク第30回定時総会開催

5月30日(金)、第30回の定時総会が開催され、出席正会員61人、書面での表決11通、委任状7通で、全ての議案が賛成多数で可決された。

野中会長にとっては初めての総会であり、ご縁のある連合大阪の会長、田中宏和氏と、労働者福祉協議会・大阪の専務理事、黒田悦司氏に来賓でご臨席いただいた。

人の純減であった。いずれ
も会員の高齢化と役員の
なり手不足が原因である。
介護保険総合事業では
8拠点が参入しているが、
安定した拠点運営のため
にも参加を奨励したい。
エンディングノートは
発売以来20余年を経過、
次の増刷時にはリニュー
アルも考えている。
全拠点の会報をHPか
ら誰でも閲覧できるよう
にした。

会計的に今年度は80
0万円の赤字で、昨年に
続き2年連続であり、危
機感を持っている。

第2号議案
2025年度事業計画

拠点の解散、会員数の
減少による衰退傾向の根
本原因を分析し、「ナル
ク発展5カ年計画」を策
定し実行する。(5カ年
計画は2面に掲載)。

第3号議案地区連絡協
議会地区割りについては、
平岩事務局長の体調不良
につき、本部担当を西村
本田に交替した。

Panasonic

補聴器で元気な聞こえを

「まだ補聴器なんて…」と思っていると、いつの間にか聞こえの低下が進んでしまう事があります。おや!? と思ったら、認定補聴器専門店の当社直営店まで早めのご相談を。



マスクの邪魔にならない
充電式耳あな型補聴器

耳あな型補聴器 G4シリーズ
医療機器認証番号 230AIBZX00021Z00

※お電話の際は「ナルク会員」とお伝え下さい。

耳の健康を保つため、定期的な耳鼻科医師の受診をおすすめします。

※パナソニック補聴器直営店※
【認定補聴器専門店】
ブラザ大阪 06-6344-3348
ブラザ東京 03-3251-3349
ブラザ横浜 045-321-8111
(営業10時～17時30分 日、月、祝、年末年始、お盆を除く)
パナソニック補聴器相談センター
0120-045285 (全国各地区対応)
(受付9時～17時30分 土、日、祝、年末年始、お盆を除く)

団体賛助会員

あいおい損保ニッセイ同和損害保険・亀岡
病院・関西電力労働組合・近畿労働金庫・
公益社・全電通近畿社会福祉事業団・東北電力労働組合・東北発電工業労働組合・東京電力労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連
合会・ユアテックユニオン・労働者福祉中央協議会・亀岡松花苑(みずの木)・
ライフ薬局・(株)明倫社・ダイハツ労働組合・ダイキン工業労働組合 (敬称略)

Chairman Takahiro Nonaka

to ki ni o u ji te

時季に
応て

シニア社会学会創設25周年記念
総会のパネル討議に参加した。この
学会は、シニアが社会のお荷物にな
らず、むしろ支え手となることを目
的に創設され、高畑会長が当初より
副会長として参画、以降歴代のナル
ク会長が副会長を拝命している▼
パネル討議は、東京都健康長寿医療
センター研究所副所長の藤原佳典
さんがコーディネーターで、3人のパ
ネリストで行われた。定年後研究
所所長の池口武志さんからは「シニ
アが働き続けることの個人的社会
的効果」、さわやか福祉財団理事長
の清水肇子さんからは「シニアの社
会参加が地域社会にもたらすもの」
について、そして私は「シニアにとっ
ての社会参加の可能性と意義につい
て発表、その後活発に意見交換が行
われた▼もう一度、原点に還って「シ
ニアの社会参加の意味と意義」を考
えたい。「シニアが社会参加するこ
とは個人の生きがいや健康維持だ
けでなく、アクティブシニアが増える
ことで社会経済を活性化させ、ひい
ては社会保障への支出を減らすこと
にもなる」とのシニア社会学会会長
の袖井孝子さんの総括に共感した。
(野中 孝泰)



配布部数：15,000部
配布地域：全国72拠点
問い合わせ：本部 TEL06-6941-5448
月～金(祝日を除く)10:00～17:00
kato@nalc.jp

老若男女問わず
一緒にボランティアする方大募集!

ナルク会員募集中

ナルク会報誌
バックナンバーは
Webで



拠点だより

芦屋拠点定時総会

令和7年度第28回定時総会が、5月31日(土)芦屋市民センター401室で行われました。

出席は、総会では59名、議案はすべて承認されました。親睦会では66名の参加でした。

当日は、野中会長にもご臨席いただき、ご自身の紹介、会長を受けた経緯、これからのナルクについて約40分お話しいただき、会長の熱い思いが伝わりました。



前日が本部総会でお疲れのところ、芦屋まで足を運んでいただき、ありがたかったです。

今年の活動方針としては、「楽しいナルク」「会員の入会促進」「安心のナルク」を目標に、会員一人ひとりが安心して寄り添える「助け合い」が出来る

ような会にしていきたいと思っております。「助け上手」「助けられ上手」で、出会い・健康を得て無理のないボランティア活動を!! 目指します。

特に、今年は「助けられ上手」「受援力」という言葉をキーワードに、困ったときに助けて!!、手伝って!! と言える力、助けを求める力。

困ってなくてもお話相手になってもらう、買い物について行ってもらう、お庭の水やり、犬の散歩など…なんでもいいのでポイントを使うことを実践してほしいです。

総会終了後は、元エルホームの職員さんで、プロの講師になられた旭堂みふく(宮下)さんに「那須の余一」をご披露頂き、第2部ではグループを作り、美味しいお弁当を食べながらの談笑、新役員や新入会員の方のご紹介や同好会の案内など…楽しい会でした。

最後に会員のお見送りも、野中会長とともにできましたことは、感激でした。感謝感謝です。

第31回枚方拠点定時総会

枚方拠点の第31回定時総会が6月5日(木)、枚方市総合文化芸術センター別館で開催されました。第1部の定時総会では、最初に枚方市

長やご来賓の紹介とご挨拶があり、4年間代表を務めた青木代表から、辻新代表への交代と、新たに5人の新運営委員が承認されました。

また2025年度の取り組みとして、会員拡大、事業活動などの安定的な拠点運営、高齢化社会に対応できる環境づくり、ひとり暮らしの支援、地域社会への貢献活動などが提案されました。

第2部は野中会長のお話でした。自己紹介の後、人口減少・超少子高齢社会の問題、ナルクの魅力、一人暮らし高齢会員の日常生活支援、ナルク発展5か年計画策定などのお話がありました。

第3部は枚方市在住のフルートアンサンブル「ピュア」の皆さんによるフルート演奏があり、昔懐かしい歌を全員で合唱し、盛況のうちに閉会となりました。



東西でメーデーに参加

4月26日(土)、代々木公園で中央メーデーが開催されました。まさに労働者の祭典。最寄りの駅からは長蛇の列で、迷うことなく会場まで行き着きました。

ナルクのブースがあるテントでは、野中会長はじめ、東京・横浜・川崎の各拠点の会員が手芸品を並べたり、ナルクのPRカードを配ったりと、甲斐甲斐しく立ち働いています。会場は大規模な緑日のよう

空で、辺りのお店(ブース)を物色して回り、珍しいものをいろいろ手に入れました。式典が終わると、壇上にいた連合会長の芳野友子さんが初めてメーデーに参加した私には、全てが珍しくテンションの上がる一日でした。



5月1日(木)は大阪城公園の野球場、代々木公園とは比較にならないこじんまりとした会場です。ナルクとしては関西で初めての参加です。参加したのは、会長以下、本部役員と事務局の面々。芳福協さんに無理をお願いして、テントの一部を貸していただきました。パネルを4枚掲げ、名刺型のカードを配ってナルクのPRをすべく、全員張り切っていました。このカード配りが、思いの外難しい。カードを差し出して



若い参加者にナルクの説明をする会長

「大懇親会」のご報告

東京都・木内晴一

年に1度の定時総会とは、全

チャンスを逃してはいけない

国から約90名の正会員が集まると、全員で楽しめる「大懇親会」を企画しました。

野中会長のお取り計らいも

あり、PLEP会館というステキな会場をお借りしました。

何がステキか、理由は総会終了後同部屋にて懇親会ができる、いわゆる「移動0秒」なんです!

また、会長



謎の魔術師「タケちゃん」

「大懇親会」の趣旨は野中会

長のお人柄に触れることと、

ズや謎の魔術師「タケちゃん」

によるマジックも大好評。クイズ景品には各地区理事参

みにお待ちください!

来年も企画します。お楽し